

# 社会人基礎力協議会News



第13号 2023年7月21日発行

## 1 一般社団法人 社会人基礎力協議会 2023年度活動方針

代表理事 拓殖大学 教授 長尾素子

今年度、弊協議会は設立10周年を迎えます。社会人基礎力育成グランプリを当時の主催者である日本新聞経済新聞社様から引き継ぎ、さらに経済産業省様からのご支援を頂戴し、またコロナ禍においても、途切れることなくグランプリを10年間続けてこられたことに深い感慨を覚えます。これも、ひとえにご支援くださる皆様のお陰かと存じます。

2018年には一般社団法人となり、リカレント教育と研究部門を加え、より一層、社会人基礎力の普及に取り組んでまいりました。

IT技術はさらに進み、ChatGPTの出現により、AIをいかに活用するか、今こそ人間の知恵が求められています。社会人基礎力のひとつにAIとの共生を意識した能力も必要となるでしょう。今年度の年次大会のテーマは、まさに、「社会人基礎力の未来を語る」です。近未来の「社会人基礎力」とはどうあるべきかを皆様と考えていけたらと思っています。引き続き、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、2023年度の理事会は、新メンバー4名が加わりました。（★マークが新任理事）。

理事会メンバー役割・所属	氏名
代表理事 拓殖大学	長尾 素子
理事・事務局長 国家資格キャリアコンサルタント	別所 俊彦
理事・グランプリ委員会委員長 公立諏訪東京理科大学	市川 純章
理事・グランプリ委員会 副委員長 東京家政学院大学	金森 敏
理事・研究委員会 委員長 城西大学	栗田るみ子
理事・研究委員会 副委員長 成蹊大学	山崎 紅
理事・リカレント委員会 委員長・副事務局長 富士フイルムビジネスソリューションジャパン (株)	渡邊 明男
理事・副事務局長SMBCコンシューマーファイナンス (株)	三瓶 剛史
理事 拓殖大学 就職キャリアセンター	来田 健
理事・事務局 一般社団法人全日本中小企業連盟	三角 武一郎
理事・事務局 公認会計士・税理士	清松 敏雄
★理事 北海道情報大学 経営情報学部	福沢 康弘
★理事 九州共立大学 経済学部	森部 昌広
★理事・事務局 名古屋大学 博士課程教育推進機構	寺澤 ますみ
★監事 拓殖大学 商学部	稲葉 知恵子

## 2 2023年度グランプリ委員会事業計画

グランプリ委員会 委員長 市川純章

グランプリ委員会は、社会人基礎力育成グランプリの企画・運営を行います。社会人基礎力育成グランプリは2006年度に始まり、今年度大会で18回目となります。大会の開催を通して、社会人基礎力の著しい育成を遂げた学生らを表彰するとともに、各大学での社会人基礎力育成への取り組みに関する情報発信に努めます。当委員会のメンバーは各地区大会の実行委員長から構成され、メンバーは各地区の予選大会の運営を担当します。本年も下記に記載する通り、2月に地区予選大会を実施し、3月に全国大会を実施します。委員会では、グランプリの審査方法、審査項目などの見直しを通して、社会人基礎力育成手法の向上を目指します。

### グランプリ委員会 主な事業計画とスケジュール（当協議会HPもご参照ください）

2023年度「社会人基礎力育成グランプリ」を行います。予選大会・全国大会ともにオンライン開催とします。

<スケジュール>

2023年6月	社会人基礎力育成グランプリ 応募要項公開
2023年11月	地区予選出場校募集受付（11月1日～1月18日）
2024年2月	各地区予選大会開催（北海道地区2月17日、東北・関東地区2月20日、中部地区2月11日、近畿地区2月12日、中国・四国地区2月18日、九州・沖縄地区2月23日）
2024年3月	全国大会開催（3月15日）

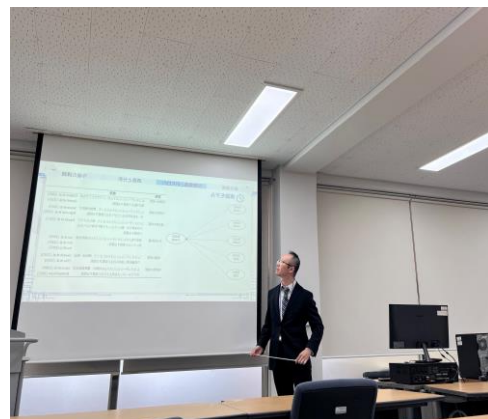
### グランプリ委員会 各地区運営体制（敬称略）

GP北海道地区 実行委員長	北海道情報大学 経営情報学部 福沢康弘
GP東北・関東地区 実行委員長	東京家政学院大学 現代生活学部 金森 敏
GP中部地区 実行委員長	名古屋産業大学 現代ビジネス学部 今永典秀
GP近畿地区 実行委員長	京都芸術大学 芸術学部 吉田大作
GP中国・四国地区 実行委員長	松山大学 経済学部 松本直樹
GP九州・沖縄地区 実行委員長	九州共立大学 経済学部 森部昌広



**学校での社会人基礎力活動とキャリア教育を考える**

高校生の就職、大学生の就職に加え、女子、外国人の就職など多様な視点からのキャリア教育必要となっています。学校でのキャリア教育は、職場体験・インターンシップ・社会人講話などの体験的な学習が実施され、具体的にイメージできる活動が多くあげられます。このような活動を見極めて、企業研究や、キャリア教育を考えます。多様化する時代に向けた、企業目線、生徒・学生目線を中心に、社会人基礎力の12の項目を基に議論を進めます。



研究会での発表の様子

**DX時代の時代に求められる人材育成**

VUCAの時代は「自分で考え、結論を出し、問題を解決する」そんな動き方のできる人が求められています。これまで、特に日本においては、まじめに、決められた事を決められた時間により正解に処理する力が重視されてきました。DX、AI、VUCAと変化の激しい現代において、企業ではどのような人材を求めているのでしょうか。

**主な事業計画とスケジュール (予定)**

2023年7月	ニュースレター第13号発行	
2023年7月	7/24 (月) PM15:00-16:30	第1回研究会テーマ：日本と中国の職業教育の現状 会場 城西大学紀尾井町キャンパス 対面のみ (先着25名様まで、)
2023年10月	10/17 (火) PM15:00-16:30	第2回研究会テーマ：高大連携によるキャリア教育 会場 城西大学紀尾井町キャンパス 対面のみ (先着25名様まで)
2023年11月	ニュースレター第14号発行	
2023年12月	12/19 (火) PM15:00-16:30	第3回研究会テーマ：女子教育とキャリア教育 会場 城西大学紀尾井町キャンパス 対面のみ (先着25名様まで)
2023年3月	ニュースレター第15号発行	

お申し込みはこちらへ：[kurita@josai.ac.jp](mailto:kurita@josai.ac.jp)

## 4 2023年度 リカレント委員会事業計画

**「新しい資本主義」の時代の現在**

2021年10月より、岸田政権が発足し「新しい資本主義」がテーマに上げられています。リカレント委員会では、この政策の中で、「分配戦略」に注目しています。この「分配戦略」は3つの骨子で構成されており、具体的には、(1) 所得の向上につながる「賃上げ」、(2) 「人への投資」の抜本強化、(3) 未来を担う次世代の「中間層の維持」です。2023年6月に示された新しい資本主義のブランドデザインにおいても「人への投資」は重要であり、リスキングが大きな課題として取り上げられました。

**社会人基礎力を高めて人生100年時代を生きる**

働き方は大きく変化しています。「キャリアは会社から与えられるもの」から「一人ひとりが自らのキャリアを選択する」時代となってきました。GXやDX等の新たな潮流は、必要とされるスキルや労働需要を大きく変化させます。人生100年時代に入り就労期間が長期化する一方で、様々な産業の勃興・衰退のサイクルが短期間で進む中、誰もが生涯を通じて、自身を振り返り、「何を学ぶか」、「どのように学ぶか」「どう活躍するか」その時代に沿った社会人基礎力の獲得に努める必要があります。リカレント委員会では、個人・企業を問わず、社会人基礎力を高めるための事例を紹介し、これまでの意識を変え行動に移す人材の育成を目指しています。

**主な事業計画とスケジュール (予定)**

リカレント委員会は、偶数月(4, 6, 8, 10, 12, 2)開催のフォーラム(講演とディスカッション)を6回開催します。そのうち10月は年次大会の中で事例紹介します。これまでの開催実績と今後の計画は以下のとおりです。

- 4月15日(土)：一般社団法人日本自動車連盟(JAF)理事 本部経営企画部長 酒井明夫氏
  - 6月24日(土)：有限会社ジェットストローク代表取締役 佐々木裕一氏 (中小企業事例)
  - 8月26日(土)：ドラッカー学会理事・事務局長 八木澤 智正氏 (個人/大企業事例)
  - 10月13日(金)：年次大会予定
  - 12月16日(土)：教育系or企業事例 (個人/大企業事例)
  - 2月25日(土)：教育系or企業事例 (個人/大企業事例)
- (偶数月の第3or4週土曜日10時~12時を予定)

各回ともに、協議会からのテーマに沿った情報展開と、有識者の講演、企業の事例紹介、教育/研修事業のご紹介など検討いたします。4月と6月の実績は、本ニュースレター最終ページにて詳細をレポートしていますのでご覧ください。

社会人基礎力協議会では、昨年度から社会人基礎力に関する産官学の対話の場として年次大会を開催しています。第1回の2021年度は、「アフターコロナの社会人基礎力」、第2回の2022年度は「新しい資本主義の時代に必要な社会人基礎力」をテーマに多くの方々のご参加をいただきました。2023年度も、さらなる活発な対話、気づきの場として年次大会を開催いたします。産業界、教育界、関連省庁など、様々なお立場の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

### 開催概要

テーマ： 「社会人基礎力」の未来を語る

未来に求められる「社会人基礎力」とは何でしょうか。経済産業省によって社会人基礎力が掲げられた2006年から17年、社会人基礎力協議会が発足して10年、これまでの軌跡を振り返るとともに、これからの時代を担う人材に求められる社会人基礎力とは何か、改めて考えるときに来ていると思います。本大会の登壇者及び参加者が対話を通してともに考えていく機会としたいと思っています。

開催日時： 2023年10月13日（金）15:00-19:00（WebEXによるオンラインイベント）  
参加者には、お申込後に WebEX の情報をお知らせする予定です。

受付開始： 8月中旬より受付開始予定  
2023年度社会人基礎力協議会年次大会受付サイトよりお申し込みください。

問合せ先： 大会実行委員長 渡邊明男（リカレント委員長・副事務局長）  
jimukyoku@biz100.org



### 2023年度 年次大会プログラム概要

登壇者及び、詳細な時間は現在調整中です。詳細決定次第、協議会ホームページよりご案内いたします。今年度は、事例発表に対する質問時間や、終了後の相談会・質問会を設けるなど、ご参加の皆様からのご質問にお答えできるようにしております。奮ってご参加お願い申し上げます。

時間	分類	ご登壇者（所属はご登壇当時）
15:00 ～15:15	主催者挨拶 協議会講演	「社会人基礎力協議会10年の振り返りと現在の社会人基礎力」 長尾代表理事
15:15 ～15:35	基調講演	経済産業省予定
15:25 ～16:15	第1部 リカレント委員会	企業における社会人基礎力強化の取り組み事例 2事例の発表（企業①企業②） 司会：リカレント委員会 渡邊委員長
5分休憩		
16:20 ～17:20	第2部 研究委員会	「DX時代の女子教育と社会人基礎力を考える」 昭和女子大学付属中学校高校校教諭 栗田一誠先生 「魅力ある高校づくりと新しいタイプの学科設置について」 埼玉県教育委員会教育局 県立学校部副参事 兼 魅力ある高校づくり課副課長 栗藤 義明先生 司会：研究委員会 栗田委員長
17:20 ～18:20	第3部 グランプリ委員会	グランプリ大会代表校教員の取り組み事例 2事例の発表 司会：グランプリ委員会 市川委員長
18:20 ～19:00	閉会 相談会・質問会	閉会挨拶 閉会后、希望者を対象に社会人基礎力強化などに関する相談会・質問会を実施予定

参考：2022年度 年次大会プログラム（昨年度は以下の内容で開催いたしました）

時間	分類	ご登壇者（所属はご登壇当時）
15:00 ～16:00	基調講演	経済産業省 経済産業政策局 産業人材課長 島津 裕紀氏 慶應義塾大学 教授 前野 隆司氏
16:00 ～17:00	第1部 リカレント委員会	【企業講演①】株式会社内田洋行 人事部長 佐藤 一直氏 株式会社ウチダ人材開発センタ 常務取締役 金子 栄司氏 【企業講演②】株式会社 KSP 取締役会長 三角 武一郎（社会人基礎力協議会理事）
17:00 ～18:00	第2部 研究委員会	【研究発表①】株式会社埼玉新聞事業社 代表取締役社長 浅沼 禎一郎氏 【研究発表②】学校法人城西大学総務局長 東 吉信氏
18:00 ～19:00	第3部 グランプリ委員会	2021 年度社会人基礎力育成グランプリ出場校のご担当の先生より事例発表 【事例①】苫小牧工業高等専門学校創造工学科フロンティアコース 佐藤 奈々恵 先生 【事例②】福山大学大学教育センター 前田 吉広 先生

## 4月フォーラム

2023年4月15日(土) 10:00~12:00 (Webexによるオンライン開催)

## 「JAFの組織風土改革と人的資本経営」

講師：一般社団法人日本自動車連盟 (JAF) 理事 酒井 明夫 氏

## プログラム

講演「JAFの組織風土改革と人的資本経営」

ブレイクアウトセッション：グループに分かれて意見交換

## 主なご講演内容

組織風土改革、人的資本経営に取り組む背景には人口減少、乗用車保有台数の減少があります。

組織風土の課題は、縦割りと上位下達、40数項目もある全支部の業績評価指標が日々の業務実態と乖離していること。

欠落していた「顧客視点」・・・組織内に目が向き、会員（顧客）目線が抜け落ちていたため、2021年度から改革を押し進めてきました。業績評価項目の減少、地域に根差した独自の事業展開、オンラインによる全社大会、360度評価導入、ファンミーティング実施、新規事業立上げ、基本理念の再構築検討開始など。人材版伊藤レポート2.0との整合性を見ると改革の内容は、ほぼレポートに沿ったものとなっています。



酒井@日本自動車連盟JAF

## 6月フォーラム

2023年6月24日(土) 10:00~12:00 (Webexによるオンライン開催)

## 「好きを志事に！～自走する組織経営のススメ～」

講師：有限会社ジェットストローク 代表取締役 佐々木 裕一 氏

## プログラム

講演「好きを志事に！～自走する組織経営のススメ～」

ブレイクアウトセッション：グループに分かれて意見交換

## 主なご講演内容

自社のファンはどんなファンなのか。そのファンをどうやって生み出し、どうやって育てているのかを考えます。

ファンを熱狂させる共感、唯一無二の信頼、応援したくなる愛着、ここまでやり抜くことが必要。何かに真剣に挑んでいる人＝好きを仕事にしている人は、人を惹きつける魅力を放っています。好きを仕事にすることは自分の好きを思い出す、探すではありません。好きに絞る、好きに拘る、好きに集中することです。好きこそ最大のモチベーションであり、最大の効率化です。なぜ好きなのかを明確に言えること、ルーツを語れること、その好きに共感してもらう為のスキル(表現)を身に付けていること、その身に付けたスキルで共感する者を熱狂の渦の中に引き寄せることで売り込むことを辞めてもファンはついてきます。「好き」を仕事（志事）にすること。自分の「好き」に人を巻き込むこと。自ら考え、舵を切ること（決断して行動すること）です。

(委員長 渡邊明男)



## 7 協議会機関誌「社会人基礎力研究」投稿論文募集中

2023年度の協議会機関誌「社会人基礎力研究」(第5号)の投稿論文を募集中です。「社会人基礎力研究」は、社会人基礎力協議会における研究活動を広く世に問うことを目的として、年1回発行しているものです。会員の皆様からの投稿をお待ちしております。詳細は、社会人基礎力協議会HPの「協議会機関誌『社会人基礎力研究』投稿論文募集のご案内」をご参照ください。

## 募集概要

原稿種類： 研究論文、研究ノート、事例報告、評論（いずれも、社会人基礎力またはそれに関連するテーマ）

投稿資格： 原則として会員、共著の場合は執筆者に1人以上会員が含まれていること

(会員以外からの招聘論文、寄稿文は会員の推薦をもって認める)

提出方法： 社会人基礎力協議会研究委員会にメールにて提出

件名に「機関誌投稿原稿」、メール内容に氏名、所属、電子メールアドレスを記載すること

宛先： e-mail : kenkyu@biz100.org

締切日： 2023年12月20日(金) 17:00まで

問合せ先： 社会人基礎力協議会 研究委員会 e-mail : kurita@josai.ac.jp (委員長 栗田るみ子)

編集  
後記

2023年度も、来年2~3月の大会に向けて活動が進んでいます。今年は過去2回8月に行った年次大会を10月に予定しておりますので、皆様ぜひご予定いただければと思います。スタッフ一同、多くの方のご参加により、社会人基礎力への理解と実践を広げていきたいと考えています。このNewsでは大学や企業における社会人基礎力強化に役立つ情報を取り上げていくために、会員の皆様からの事例情報を随時募集しております。記事へのご意見、取り上げて欲しいテーマのご要望などもお待ちしております。左記QRコードの協議会HP「お問合せ」フォーム、または、下記事務局メールへお気軽にご連絡ください。よろしくお願い申し上げます。

(担当：研究委員会副委員長 人材開発コンサルタント 山崎 紅)